

2023年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

2022年7月29日

神戸電鉄株式会社

(東証プライム市場 9046 <https://www.shintetsu.co.jp/>)

目次

2023年3月期 第1四半期 決算概要	P.1
1. 2023年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト	P.2
2. 連結業績 セグメント別	P.3
3. 2023年3月期 第1四半期 連結貸借対照表	P.9

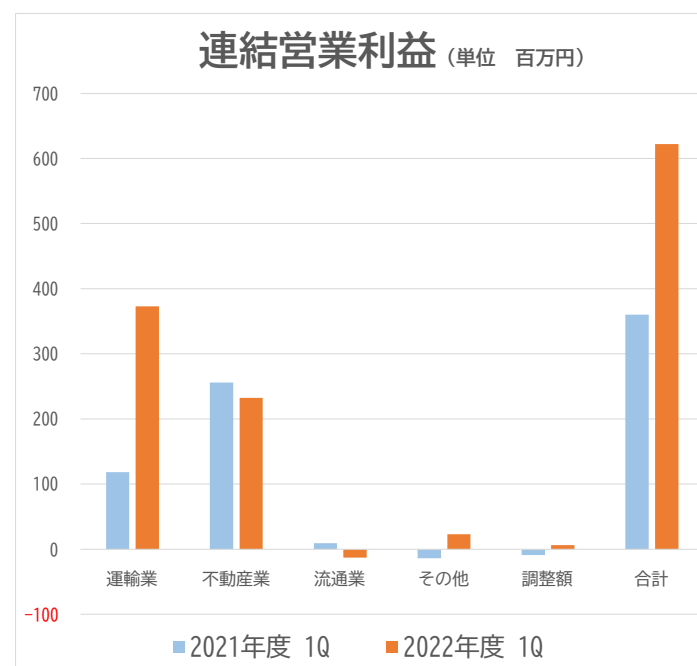
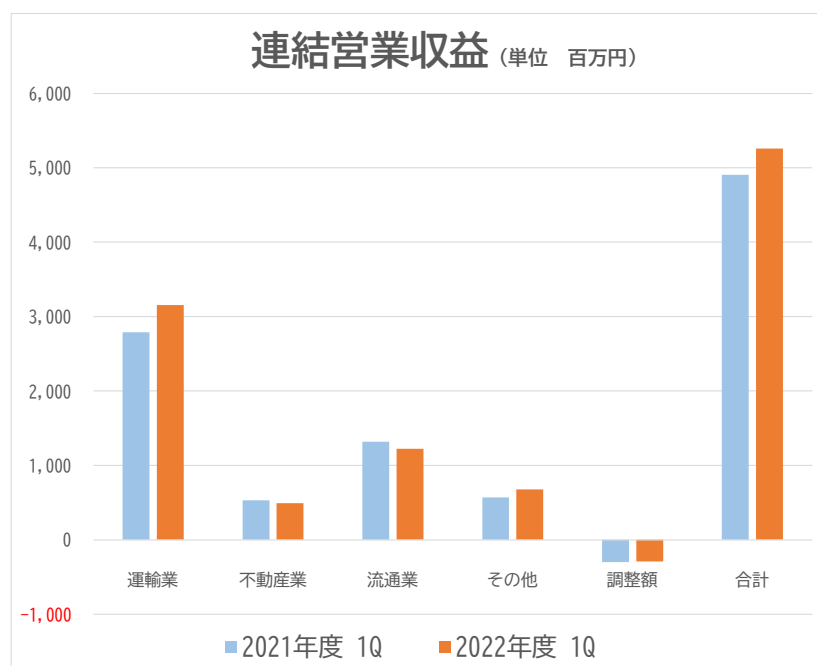
2023年3月期 第1四半期 決算概要

1. 2023年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト

(単位 百万円)

	2023年3月期 1Q実績 (A)	2022年3月期 1Q実績 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	5,258	4,906	352	7.2
営業利益	622	360	262	72.8
営業外収益	94	69	25	36.2
営業外費用	156	192	△ 36	△ 18.8
経常利益	560	237	323	136.3
特別利益	12	—	12	—
特別損失	12	—	12	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	458	190	268	141.1

2. 連結業績 セグメント別



(単位 百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	その他の事業	調整額	合計
(営業収益)						
2023年3月期 1Q	3,154	492	1,225	678	△ 292	5,258
2022年3月期 1Q	2,788	530	1,317	568	△ 299	4,906
比較増減	366	△ 38	△ 92	110	7	352
(営業利益)						
2023年3月期 1Q	373	232	△ 13	23	6	622
2022年3月期 1Q	118	256	9	△ 14	△ 9	360
比較増減	255	△ 24	△ 22	37	15	262

セグメント情報(運輸業)

(単位 百万円)

	2023年3月期 1Q実績 (A)	2022年3月期 1Q実績 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	3,154	2,788	366	13.1
営業利益	373	118	255	216.1

(主な増減内容)

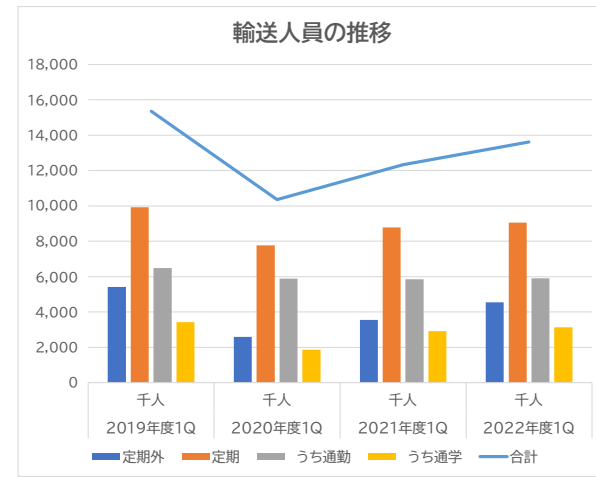
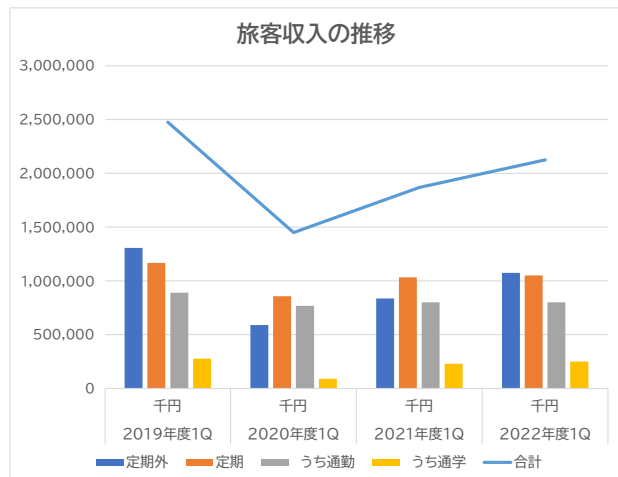
鉄道事業は、前年同期に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少はあったものの、前年同期に比べ回復基調にあり、増収・増益となりました。

また、有馬線花山駅においては、駅舎のリニューアルとともにスロープ及び多機能トイレを新設するバリアフリー化工事を、有馬線大池駅においては、上りホーム側駅舎のリニューアル工事を進めております。

バス事業は、企業や学校の貸切送迎業務をはじめ積極的な営業活動を展開し、増収・増益となりました。

(運輸業) 鉄道事業 旅客収入及び輸送人員

	旅客収入				輸送人員			
	2023年3月期 1Q実績 千円	2022年3月期 1Q実績 千円	比較増減 千円	増減率 %	2023年3月期 1Q実績 千人	2022年3月期 1Q実績 千人	比較増減 千人	増減率 %
定期外	1,074,836	836,060	238,776	28.6	4,558	3,550	1,008	28.4
定期	1,050,881	1,032,762	18,119	1.8	9,062	8,785	277	3.2
うち通勤	799,938	801,925	△ 1,987	△ 0.2	5,913	5,856	57	1.0
うち通学	250,942	230,836	20,106	8.7	3,149	2,929	220	7.5
合計	2,125,718	1,868,822	256,896	13.7	13,620	12,335	1,285	10.4



セグメント情報(不動産業)

(単位 百万円)

	2023年3月期 1Q実績 (A)	2022年3月期 1Q実績 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	492	530	△ 38	△ 7.2
営業利益	232	256	△ 24	△ 9.4

(主な増減内容)

土地建物賃貸業は、当社が保有する賃貸物件へのテナント誘致を進めるなど、収益の拡大に努めました。

また、神戸市及び神戸市道路公社から管理運営業務を受託している「神戸市立三宮駐車場(神戸市中央区)」他5施設について、円滑な運営に努めております。

しかしながら、土地建物販売業において前年同期に販売土地を売却した影響等により、減収・減益となりました。

セグメント情報(流通業)

(単位 百万円)

	2023年3月期 1Q実績 (A)	2022年3月期 1Q実績 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	1,225	1,317	△ 92	△ 7.0
営業利益	△ 13	9	△ 22	—

(主な増減内容)

食品スーパー業は、青果部門を中心とした生鮮部門の品揃えを強化するなど、販売促進策を各店舗で積極的に展開しました。

また、2022年4月に移動スーパー「とくし丸」の運営を開始するとともに、5月に「神鉄食彩館北鈴店(神戸市北区)」のリニューアルを行うなど、収益の拡大に努めました。

しかしながら、巣ごもり需要の縮小、エネルギー価格や食料品価格の高騰に伴う節約志向の高まり、競争の激化等により減収・減益となりました。

セグメント情報(その他)

(単位 百万円)

	2023年3月期 1Q実績 (A)	2022年3月期 1Q実績 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	678	568	110	19.4
営業利益	23	△ 14	37	—

(主な増減内容)

建設業において、完成工事高が増加したほか、健康事業(スイミングスクール事業など)においては、前年同期は行政からの休業や時短営業要請を受けていたことの反動増等により、セグメント(その他)全体で19.4%の増収となり、営業黒字となりました。

3. 2023年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

(単位 百万円)

	2023年3月期 1Q実績	2022年3月期 実績	増減額	主な増減内容
流動資産	4,199	5,988	△ 1,789	受託工事完工による減(流動資産その他) △1,242
固定資産	85,882	86,362	△ 480	有形固定資産の減 △472
資産合計	90,082	92,351	△ 2,269	
負債合計	68,996	71,724	△ 2,728	借入金の減 △1,153 買掛金の減 △1,925
純資産合計	21,085	20,626	459	利益剰余金の増 +458 ※自己資本比率 23.4%(対前期末 +1.1%)
負債純資産合計	90,082	92,351	△ 2,269	